

2022年6月27日

各 位

株式会社 北九州銀行

## 株式会社首藤工務店の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さんと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. 企業概要

|     |   |
|-----|---|
| 企業名 | 株式会社首藤工務店   |
| 所在地 | 福岡県北九州市戸畠区中原東3丁目10番12号                                      |
| 代表者 | 首藤 善雄   |
| 業種  | 建設業   |
| URL | <a href="http://www.shuto-k.com">http://www.shuto-k.com</a> |

※株式会社首藤工務店の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

### 2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



以 上

### 【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280  
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



# 株式会社 首藤工務店 SDGs宣言

当社は、「人を活かし人を育て、不断の研鑽により優れた建物を創る」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年4月25日

株式会社 首藤工務店  
代表取締役 首藤 善雄



## 重点項目(ターゲット2030)

### 「安心」と「満足」の提供

積み上げてきた確かな技術と豊富な実績で、お客様の期待以上を形にします。高品質な建築物の施工を通じて、お客様に「安心」と「満足」を提供してまいります。

#### 【主な取り組み】

マニュアルの作成、周知、共有  
新規現場に入る前の講習会開催を徹底  
迅速・正確な情報発信



### 働きやすい職場環境づくり

一人ひとりの社員が能力を発揮し、生き生きと働ける組織を目指します。社員とのコミュニケーションを重視し、差別やハラスメントのない職場環境づくりに努めてまいります。

#### 【主な取り組み】

属性に関係のない採用・評価の実施  
ハラスメント禁止の就業規則への明記  
資格取得、講習等の費用負担



### 環境への配慮

環境問題を重要な経営課題として認識し、環境に配慮した建物の建築・改修や省エネルギー設備の導入を進めることで、環境負担の低減に貢献してまいります。

#### 【主な取り組み】

環境配慮型の建物の建築・改修  
LED照明の導入  
リサイクルの励行



### まちづくりを通じた社会貢献

官公庁の指定事業者としてまちづくりに密接に関わり、インフラを整備しより良い住環境を提供します。事業を通じて、地域社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

#### 【主な取り組み】

官公庁の指定事業者として公共施設を建設  
レクリエーション活動を通じて、地域の子供たちを育成  
地域課題解決へ向けた会合への参加



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。